

周産期母子医療センターを受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	愛知県下 NICU から退院した医療的ケア児の実態調査
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 周産期母子医療センター (職名) 教授 (氏名) 山田恭聖
研究の対象となる方	2016年4月から2023年3月までに医療的ケア児と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2026年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的] 愛知県下のNICUから在宅医療をもって退室されるお子さんの実態を調査するため。</p> <p>[利用方法] 診療録を調査して情報収集し、その結果を解析します。</p> <p>[外部への試料・情報の提供] 試料・情報は個人が特定できないようにし、電子メールにより共同研究機関へ提供します。</p> <p>[外部への提供開始日] 研究実施承認後</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：非該当</p> <p>情報：診療録から入院中情報(出生週数、出生体重、入院時主病名)、退室時情報(退室時月齢、退室先、退室時の主病名、医療的ケア内容、重症度、居住地)、転帰情報(最終受診年齢、医療的ケアの転帰、主な生活場所)等を収集。</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 中山淳
試料・情報を利用する学外の者	<p>JA愛知厚生連安城更生病院・加藤 有一</p> <p>公立陶生病院・加藤 英子</p> <p>社会医療法人宏潤会大同病院・浅井 雅美</p> <p>トヨタ記念病院・山本 ひかる</p> <p>名古屋市立大学医学部附属西部医療センター・加藤 丈典</p>

	名古屋市立大学病院・深谷 聡子 名古屋大学医学部附属病院・鈴木 俊彦 藤田医科大学病院・藤野 正之 半田市立半田病院・水谷 謙介
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年12月31日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 周産期母子医療センター 担当者：(職名) 准教授 (氏名) 垣田博樹 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 37832)